

港区将来ビジョン 令和4年度実績

I. 災害に備えたまちづくり

指 標	現状値 (令和元年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)	実績値に対する評価
災害に備えたまちづくりの取組事項と主な実績について「十分」「おおむね十分」と思う区民の割合（アンケート値）	53.3%	49.5%	60%	実績値が現状値を下回りましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により制限されていた様々な防災活動が再開されたことで、昨年度と比較すると実績値が回復基調となりました。引き続き、地域の防災活動の支援をはじめとした災害対策に取り組んでまいります。
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	100%	100%	100%	全ての学区で地区防災カルテを活用した防災活動に取り組むことができました。また、ハザードマップの改定に伴い、学区ごとに災害リスクをまとめた啓発チラシを作成しました。
「無事ですカード」を活用した安否確認体制づくりに取り組んだ学区の割合（累計）	25%	50%	45%	区役所と消防署が連携して啓発に取り組んだ結果、目標値を上回ることができました。引き続き、本事業のさらなる推進に取り組んでまいります。
寝室の家具等に転倒防止対策を行っている区民の割合（アンケート値）	52.9%	61.5%	100%	5学区で戸別訪問事業を実施しました。引き続き、戸別訪問事業をはじめ、防災訓練等の機会を捉えて家具転倒防止対策を啓発に取り組んでまいります。
妊婦・乳幼児の親の非常持出品の備え率（新生児・乳児訪問時アンケート値）	36.8%	39.5%	100%	妊娠期から啓発を図っていますが、子育て世帯向けの啓発活動が十分に実施できなかったため、非常持出し品の備え率は約3%の上昇にとどまっています。これまでの啓発方法や内容を振り返り、非常持出し品の備え率が高くなるための、効果的な取り組みを考えてまいります。

II. 安心・安全で快適なまちづくり

指 標	現状値 (令和元年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)	実績値に対する評価
主要罪種（※1）の犯罪件数（年間）	512件	468件	450件以下	犯罪情勢に合わせた防犯キャンペーンや職員によるパトロール等の活動により、目標値を上回る実績値が得られたと考えております。
交通事故死傷者数（年間）	688人	764人	650人以下	実績値が現状値を上回っておりますが、今後も継続的に交通安全キャンペーンや職員による啓発活動を実施することで、目標値の達成を目指したいと考えております。
空地清掃率（※2）	64.5% (平成30年度)	69%	70%以上	空地清掃の勧奨を適宜行うとともに、広報なごや等を活用した啓発を継続的に行い、区民の方に対し、適切な空地管理の意識の醸成を図っていきたいと考えております。
地域猫活動（※3）の認知度（アンケート値）	10.5%	24.2%	17%	令和5年度における目標値を上回る実績値が得られました。動物愛護センターに収容される子猫等の頭数及びのら猫による迷惑を減少させるために、引き続き周知に努めていきたいと考えています。

※1 主要罪種 …体感治安に影響を与えやすい罪種のうち本市が指定する罪種であり、「強盗」「恐喝」「侵入盗」「自動車盗」「オートバイ盗」「自転車盗」「部品ねらい」「車上ねらい」「ひったくり」「自動販売機ねらい」のことを指します。

※2 空地清掃率…港区が清掃（除草）を依頼した空地件数のうち対応が確認できた件数の割合を指します。

※3 地域猫活動…地域におけるのら猫による迷惑防止を図るものです。

Ⅲ. 子育て支援と健康福祉のまちづくり

指 標	現状値 (令和元年度)	実績値 (令和４年度)	目標値 (令和５年度)	実績値に対する評価
子育てしやすいまちだと思う区民の割合（アンケート値）	２９．８％	６２％	４０％	子育て支援情報の発信や赤ちゃん訪問を実施したことにより、子育ての負担感や孤立感を一定軽減できたものと認識しております。引き続き妊娠初期からの切れ目ない寄り添い支援及び、子育て支援施策の充実に努めてまいりたいと考えております。
児童虐待の相談窓口を知っている区民の割合（アンケート値）	３５．６％	３８．４％	５０％	オレンジリボンキャンペーン等の機会を捉え、みなと子育て応援キャラクター「みなとん」とＳＮＳを活用した広報により、一定の周知が図られたものと認識しておりますが、児童虐待の早期発見・早期対応のため、よりいっそうの周知・広報に努めてまいりたいと考えております。
困った時に相談できる人が隣近所や地域にいる高齢者の割合（アンケート値）	５３．５％	６０．２％	６５％	新型コロナウイルス感染症の影響により、人との交流や外出の機会が減少していましたが、サロン等が徐々に再開し、昨年度実績値の５１.６％から増加しております。目標値を達成できるよう、引き続き、地域包括ケア推進会議のもと関係機関と連携し、高齢者が地域において自立した日常生活を営むために必要な支援体制の構築を図っていく必要があると考えております。
「港区認知症になっても安心して暮らせる町をつくり隊」の登録者数	２６人	４５人	４０人	説明会や交流会等で登録者を募った結果、目標値を上回る登録者数となり、認知症の方々を地域で支えあう意識を広めることができました。
障害当事者参加型の啓発活動「あなたと私の架け橋宅急便」開催回数	３回	８回	９回	新型コロナウイルス感染症の影響で活動に制限を受けるなか、令和４年に港区障害者基幹相談支援センター内に開設された活動スペース「ミナクル」を中心に、障害や障害者への理解を深める活動を全体で２１回実施いたしました。そのうち、「障害当事者参加型の啓発活動」は、８回実施し、回数を増やすことができました。

Ⅳ. 魅力あふれるまちづくり

指 標	現状値 (令和元年度)	実績値 (令和４年度)	目標値 (令和５年度)	実績値に対する評価
港区に魅力を感じている区民の割合（アンケート値）	３５．５％	６９％	５０％	「藤前干潟プロムナード事業」の実施や、メディア等を通じた積極的な港区の魅力発信により、目標値を上回る実績値が得られたと考えております。
地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思う区民の割合（アンケート値）	２６．８％	４６．１％	４０％	コロナ禍においても、感染防止対策をとった上で地域活動が行われたことにより、目標値を上回る実績値が得られたと考えております。今後も、地域活動の活性化に力を入れていきたいと考えております。

Ⅴ. 住民に身近な行政サービスづくり

指 標	現状値 (令和元年度)	実績値 (令和４年度)	目標値 (令和５年度)	実績値に対する評価
区役所・支所窓口における対応に満足している区民の割合（アンケート値）	９８．４％	９６．８％	１００％	実績値が現状値を下回っているものの、昨年度同様 95.0％以上となっております。引き続き窓口サービスに関する意見等を真摯に受け止め、職員の接遇向上に努めてまいります。
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合（アンケート値）	１８．８％	４０．７％	２５％	広報なごや港区版及び港区ウェブサイトなどで分かりやすい情報の掲載に努めるとともに、公式 LINE を活用しタイムリーな情報発信を行ったことにより、目標値を上回る実績値が得られたと考えております。